

英検集中講座のお知らせ

当教室での第3回英検は1月19日（日）に予定しています。それに併せて、準2級、もしくは3級の英検集中講座を開講したいと思っています。

時間は下記の枠を予定しています。

金曜日午後5時50分～6時40分、
木曜日午後4時40分～5時30分、

受講希望の方はお知らせください。ただし、3名以下の場合には開講を見合わせます。

- 受講料：全4回 6600円（消費税込み）
- 期間：12月～1月



小学生対象 クリスマスパーティーのお知らせ



今年のクリスマスパーティーは12月15日（日）4時頃に予定しています。詳細は後日別紙にてご案内いたします。お友達をお誘いの上、奮ってお申込み下さい。

雪合戦にゲームやクラフトと、楽しいアクティビティをたくさん用意して、皆さんと一緒にクリスマスをお祝いできる事を楽しみにしています。



新着情報・お知らせ

●【重要】駅前教室の前の駐車場でお子さんが遊ばないように、くれぐれも保護者の方が気を付けていただくようお願いします。

●《重要》翌月からの各種変更（休会・退会など）の手続きの届出締切日は20日までです。お間違いのないようお願い致します。一部欠席された場合、あるいは20日までに休会・退会のご連絡がなかった場合、特別な理由を除き後からの払い戻しはできませんのでご了承ください。

●11月の土曜日クラス（駅前教室）は、日本人サポート（初穂）が不在の日が多くなります。ご質問や連絡等はメール、もしくはお電話をお願いします。

●当教室での第3回英検テストは1月19日（日）です。受験を希望の方はお早めにお申し込み下さい。申込締切は12月11日です。また、英検集中講座（準2級、3級）を受講希望の方はスタッフにご相談下さい。受講者が3名以上いれば開講致します。

●クラウディア先生は11月19日（火）～11月22日（金）の間お休みです。その間は日本人講師が代講させていただきます。

●コスチュームウィークの写真は会員限定ページで掲載いたします。11月末までご覧いただけます。

●スーパーキッズ、キッズ①&①+は11月の補講日はありません。振替、もしくは12月の補講をご利用下さい。

【7&8月の補講日】補講の予約をキャンセルする場合は、予約確認メールからお手続きください。

スーパーキッズ (14:45～15:15)	12月7日(土)
キッズ①&①+ (14:45～15:15)	12月14日(土)
キッズ④以上/中学生 (15:00～15:30)	11月16日(土) 12月7日(土)

ARK ACADEMY



フェイスブック インスタグラム ホームページ 補講予約ページ 公式ライン

〒669-1323 三田市あかしあ台4-8-1
Tel / Fax : 079-563-3132

アークアカデミー英会話教室

アークアカデミー通信

Vol.170

News Letter Nov 2024



- はじめに
- 今月の誕生日
- 新着情報・お知らせ
- 塾の英語と英会話教室の英語って何が違うの？
- クリスマスイベントのお知らせ
- 新年度のクラス調整
- 英検集中講座

はじめに

当教室での英検は10月6日に実施されました。テストって、受ける方も見ている方も緊張するものですね・・・ぐったり疲れてしまった1日でした（笑）。

英検はよい試験だと思います。難易度が一定・採点基準が厳密・値段も別の英語資格試験に比べれば激安（2級までは）・中高教育と歩調が合っている点もGood. そして知名度と言えばNo1. また、すぐに結果が可視化できるのも、モチベーションに繋がるのかなとも思います。

ただ改めて、英語学習の目的を英検においてはいけないという事も感じました。英検は英語力のテストというより、「学校英語」のテストです。つまり教科書英語をどの程度理解し、使いこなせるか、という事かな。なので、一級合格者でも、TIMESは読めても、子供用の絵本やドラマが聞き取れない、というも珍しくありません。ビジネスの専門的なプレゼンテーションが出来ても、社交の場でのしゃべりができない、というもよくある話。

英検（筆記テスト）主体の早期学習は、昭和の上級者がたどった道をただ数年先取りしているだけに見えます。せっかく英語を英語で学習する習慣がついてきた子供達に、日本語的発想が身につけてしまうのはあまりにもったいない。言語の習得はまず「音」。せっかく音から言語を身につけられる時期に文字中心の学習をするのは本当にもったいないです。理論は後からでも学べます。逆に後からリスニングや発音を伸ばすのは苦勞するはず。「〇年生までに〇級取得」と目指すと、その順序がぐちゃぐちゃになる。当教室の英検対策コースが4回コースなのは、実力がある程度ついているという事が前提で、テスト前の技術的な指導にフォーカスしているためだからです。それ以上だと「テストのための英語」になってしまいます。

アークアカデミーでは引き続き、「英検習得が自信に繋がる、英検習得が進路に有利になるのなら是非受けてみよう、でも英検はあくまで資格習得であって、真の英語力は計れない」、というスタンスで英検に向きあっていきたいと思っています。

来年度に向けてのクラス調整

2学期が始まったばかりなのに来年度のクラス調整？？そうなんです。早すぎるようですが、在籍されている生徒さんの希望とレベルにあったクラスを提供させていただくために、新クラスの開講やクラス編成のための準備をしていく時期となりました。特に幼稚園クラスは人数も多いので、早めに来年度の予定を組んでいく必要があると思っています。

クラス調整の流れは、まずアンケートをとり、来年4月からの皆様の意向を確認した後、2025年度の時間割りを作成します。来年1月末頃に新時間割をお渡しした後、ご希望クラスへの予約をしていただきます。通常、既存の少人数(8人制)の子供クラスは特に希望がない限り、そのままレベルアップいたします。ただし、曜日が変更する場合や受講者が定員に満たない場合はクラスを融合する場合があります。

また、1年間の学習がしっかり定着していない場合は、もう1年同じレベルのクラスをお勧めする場合があります。特に低学年クラスで、フォニックス等の文字認識があらゆる場合、読み書きが本格的に始まるキッズ②への移行が大変困難になってきます。基礎力が固まっていれば追いつくのは簡単ですが、そうでない場合は、実力の差がますます開いてしまうし、英語に対して苦手意識を持ちやすくなります。

11月末頃から来年度クラス希望用紙をお渡しいたします。年末までにアンケートを記入の上、ご提出ください。各クラスの概要は下記の表をご参考ください。

クラス名	授業内容と目標
スーパードラー ★定員12人★ 幼稚園年少～年中	<ul style="list-style-type: none"> ●英語を楽しむ ●お話を通して、簡単な英語のフレーズや単語をたくさん覚える ●ゲームやダンス等、体を動かしながら英語に親しむ ●簡単なフォニックスの練習と文字の認識
スーパーキッズ ★定員8名★ 幼稚園年長～小学1年生	<ul style="list-style-type: none"> ●英語の基礎作り/英語の感覚を養う ●単語をたくさん覚える ●簡単な会話 問いと答えができる ●アルファベット大文字・小文字を書く練習 ●フォニックスの基礎作り ●3文字程度の単語が読める
キッズ①&①+ ★定員8名★ 低学年	<ul style="list-style-type: none"> ●英語の感覚をみにつける ●フォニックスの基礎作り ●94のセンテンスが反射的に言える ●3文字の単語や、3～4文字の長母音が入った基本的な単語が読める ●44個のサイトワード(頻繁に出てくる単語)が読める・書ける ●BBカードで英語の文法感覚をのぼす
キッズ②以上 ★定員8名★ 小学校低学年～高学年	<ul style="list-style-type: none"> ●英語の4技能(読む・書く・話す・聞く)の育成 ●中学生レベルの文法の導入 ●引き続きフォニックスの基礎固め ●英語の多読へのチャレンジ ●年間44個のフレーズが読める・書ける ●BBカードで英語の文法感覚をのぼす ●英検にもチャレンジ(希望者のみ)

塾の英語と英会話教室の英語って何が違うの？

小学生4年生以上になってくると、通塾という選択肢を考慮する生徒さんも多くなります。特に、中学受験を考えているお子さんにとっては塾が大きなウエイトを占めてくる時期かもしれません。高学年というと、最も英語学習に脂(?)ののってくる時期、その時期に退会される生徒さんを見送るのは、なんとも寂しい気持ちにもなります。特に「スピーキング」に関しては、喋らないとあっという間に喋れなくなり、1っか月だけでも間が空いてしまうと滑らかに英語が出なくなります。目的に向かって選択を絞っていくのは当然の事なのではあるのですが、あんなに英語が発話できていたのに・・・と残念に思う事も少なくありません。

そしてこの時期によく聞かれるのが、「塾の英語と英会話教室の英語はどう違うのですか」という質問です。同じ英語なのにゴールが違う、その違いが何なのかクリアにする事は大事ですよ。

一言で言うと、塾が勉強としての英語であるのに対し、私達が提供したいと考えているのは言語としての英語かなと思っています。日本人が英語が苦手とされる最大の原因は【英語を勉強だと思っている】・【資格試験、大学入試をクリアするだけのもの】という点が大きいのではないかなと私は感じています。「受験英語が使えない」とよく言われるのも英語が結局勉強で終わってしまっているからではないでしょうか？

具体的には、塾では英語の問題の解き方、点数に繋がる技術を学ぶ事ができます。ただ、どうしても日本語ががっつりと介入してくるので、翻訳英語にならざるを得ない側面はあると思いますし、テストの点に繋がらない「発音」や「スピーキング」に関しては手簿のように思います。リーディングに関しても、「文章を読む」事より「問題の解き方」にフォーカスされているように思います。

一方「言語としての英語」の場合は、英語を英語で理解できる「英語脳」を育てる事を目標にしています。小手先のテクニックではなく、まずはたくさん「読む・聴く・話す・書く」環境を、「楽しい」をベースに提供し、英語がわかる!だから楽しい、だから英語が好き、というポジティブな経験を楽しんでもらう事をとても大事にしています。ヒアリングやスピーキングの力がつくと、それらはライティングやリーディングの実力にも反映されてきます。

塾・英会話教室・独学・どれも長短の側面があるので、目的に合わせて、学習スタイルを選択してみてください。ただ、1つ確実に言えるのは、言語は音声ベースで学ぶのが原則、ということ。文法も語彙も音が大事です。音が抜けてしまうと、時間をかけて学んだ文法や語彙も、応用が利かない知識だけに終わってしまします。

10歳前後は語学学習の黄金期、目先のゴールではなく、10年後のお子さんの英語力をイメージしながら、英語学習方法を選択していただきたいなと思っています。



おめでとうございます!

10月 & 11月のスクルカレンダー

黒で塗りつぶされた箇所は休校日です。

11月						
月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	
12月						
月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					